

わたしの 妊娠報告書

記載日 平成24年 9月 11日

おめでた宣言日	平成 24 年 5 月
年齢 (38) 歳	平成 (21) 年 (5) 月 結婚
私は (体外受精)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(2) 年 () ヶ月
他院での治療歴	(なし) あり→内容 ()
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input checked="" type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 (?) 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 (?) 回	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 () 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 (6) 回	
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法 () 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 体外受精 (1) 回	
<input type="checkbox"/> 顕微授精 () 回	

妊娠の秘訣・心がけていた事

豆乳、レボチン、体を冷さない(腹巻き、半身浴、(エコー飲料は...))、葉酸
ウォーキング、ヨガ ほど 妊娠に良いとされるものは色々試してみた。か、どわ
即効性は無く、気長に自分が出来る範囲でやるのが良いと思ってます。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

タイミング→人工受精→体外受精と結局、フルコースの治療となりました。人工受精まで何も結果が出ず、子供を授かることの難しさを痛感した2年間でした。最終手段は「体外受精がある」と前向きに治療を続けていましたが、体外で結果が出たワケに、という不安もありました。幸い1回目の体外で赤ちゃんを授かることが出来ましたが、ステップアップを考えるとタイミングも大変だと感じました。

その他（通院・治療費・家族など）

最初、不妊治療に対する考えに主人と私とで温度差を感じることもありましたが、治療期間が長くなるにつれ、主人も前向きに考えられるようになっていきました。通院は片道車で30分くらいだったので、苦にはなりませんでした。また、ASKAでは本当に良くしていただいたので、治療をやめようとは一度も思いませんでした。

治療中の方へのアドバイス

先が見えない不妊治療は、本人が一番つらく大変で、自分を責め泣いたりすることも多いと思います。でも、治療は本人しか出来ないもので、とにかく泣いても、自分が納得できるころまでは、頑張りましょうと思います。私も体外受精は元々強ろうと心に決め、それがダメだったら、急いで諦め、大好きな犬に携わる仕事をしたことや、「子供を授かる」という以外のことを考え線引きしてやること、意外と心を軽くして、治療に取り組めました。

スタッフへのご意見など

中山先生はじめ、スタッフのみなさんは、いつも親身、丁寧に接して下さり、本当にASKAで治療していただき、良かったと思っています。治療が先へ進めば進むほど、みなさんのバックアップが心強く、安心して治療に専念できました。結果が出なくても「次こそ頑張りましょう」という気になって下さった中山先生、いつも親身に接して下さる言葉をおいて下さった看護士さん、本当に感謝しております。ありがとうございました。